

Bonjour à tous. 受講生の皆さまこんにちは！

梅雨時のはっきりしないお天気が続いていますが、お元気でいらっしゃいますか？

6月に入り、紫陽花が見頃を迎えています。色とりどりの紫陽花が雨に濡れて、いっそう美しく、私たちの目を愉ませてくれていますね。

さて、春学期最後の課題提出が終わり、ほっと一息ついている頃かと思いますが、事務局では、夏学期に向けての準備を進めております。

今回は、夏学期のお申込みや、新しく開講する講座のご紹介をさせていただきます。今後の学習プランニングにお役立てください。



■ 2023年夏学期のお申込みについて

夏学期のお申込みは、6月10日(土)から始まります！

夏学期の開講期間：6月26日（月）～ 9月21日（木）

「アンスティチュ・フランセ東京 オンラインブティック」

<https://tokyo.extranet-aec.com/extranet/#/>



受講コースで使用する教材は、6月中旬以降、申込手続きが完了次第発送します。

「オンラインブティック」ご利用方法がわからない方はこちらをご参考ください。↓

<https://www.institutfrancais.jp/tokyo/boutique-tutoriel/>

- ※ 「CVEX エキスパートレベル翻訳 仏文和訳」は、夏学期は開講いたしません。仏文和訳をご希望の方は「CVEA 上級レベル翻訳 仏文和訳」をお試しください。
- ※ 音声教材はパソコンやスマートフォンから、学習用プラットフォームよりご視聴いただけます。CD/DVDをご希望の方は、通信事務局までメールでご連絡ください。

■ 夏学期開講の新講座について

・100%オンライン翻訳講座 3LVT2

100%オンラインでの翻訳講座があることをご存知でしょうか。

2023春学期より、3LVT1が開講していますが、続いて夏学期には、3LVT2が開講します。

課題は、翻訳入門 3CVT2と同じ課題になりますが、課題の提出と添削はすべて「学習用プラットフォーム」上のオンラインで行います。教材が届くのを待たずに、すぐに課題に取りかかることができ、答案提出の際の郵送料もかからないので、ぜひお試しください。

■ 音楽の日 2023 開催のお知らせ

「音楽の日」は1982年にフランスで生まれた音楽のお祭りです。

フランスでは毎年夏至の日（6月21日）に開催され、街のいたるところで無料で音楽を楽しむことができます。この音楽のイベントを、関西日仏学院（京都）では6月18日（日）に、東京日仏学院では6月25日（日）に開催します。

お近くの皆さまのご参加をお待ちしております♪

Parmi les 4 mots suivants, lequel ne fait pas partie de la famille étymologique de *main* ?

次の4つの言葉のうち、*main* (手) の語源に含まれないものはどれでしょう？

maintenant – manche – manie – manière

maintenant

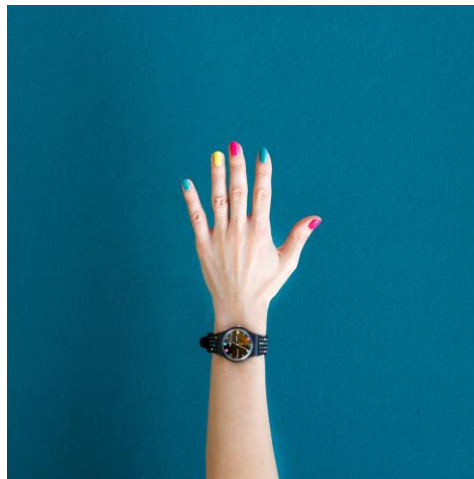
Main vient du nom latin féminin *manus* (« main »). *Maintenant* est issu de la locution latine *manus tenendo*, « pendant que l'on tient quelque chose dans la main ». Le fait d'avoir en main, de tenir quelque chose dans la main exprime symboliquement le moment présent.

maintenant

main は、ラテン語の女性名詞 *manus* 「手」に由来します。*maintenant* 「今」は、ラテン語の言い回しの *manus tenendo* 「手に何かを持っている間」に由来します。手に持っているということ、手に何かを持っているという事実が、今この瞬間を象徴的に表現しているのです。

manière

Manière vient du verbe *manier*, « tenir en main, utiliser avec la main » (*manier un outil, manier une épée*). Étymologiquement, une *manière* est donc une habileté, une façon de se servir de ses mains. Il a pris ensuite un sens général de façon de faire, et notamment de la façon de se tenir : *les belles manières* (« comportement distingué et élégant ») est passé en anglais sous la forme *manner*, devenu en japonais マナー.



manière

manière は動詞 *manier* 「手に持つ、手で使う」 (*manier un outil, manier une épée*=道具、刀を扱う) に由来します。語源的には、*manière* とは能力であり、手の使い方のことです。その後、物事のやり方、特に立ちふる舞いの仕方の一般的な意味を持つようになりました。*les belles manières* 「上品で優雅な振る舞い」は *manner* という英語になり、日本語ではマナー

となりました。

manche

Du latin *manica*, féminin de *manicus*, « relatif à la main ». La *manche* est la partie du vêtement couvrant le bras jusqu'à la main.

manche

manche は、ラテン語の *manica*、その女性形の *manicus* に由来し、「手に関係すること」です。*manche* は、腕から手までを覆う衣服の部分、つまり「袖」という意味です。

manie

Une *manie* est habitude un peu ridicule ou agaçante : *il a la manie de regarder son téléphone toutes les 10 secondes !* Mais ce n'est pas parce qu'on le fait avec les mains : *manie* vient du grec *mania*, qui signifie « folie, rage, délire ». Étymologiquement, la *manie* est une folie violente inspirée par les dieux. Un mot qui s'est bien assagi au fil du temps !

manie

manie とは、少し馬鹿馬鹿しく、イライラさせる習慣です。Il a la manie de regarder son téléphone toutes les 10 secondes: 彼は10秒ごとにスマホを見る癖がある。でも、それは手でやるからではありません。*manie* はギリシャ語の *mania* に由来し、「狂気、怒り、錯乱」を意味します。語源的には、マニアは神々に触発された激しい狂気です。この言葉は、時と共に緩和された意味になりました！